

<発行人> 栗原市花山地区地域おこし協力隊 [むらやま よしこ] [さわはた まなぶ]



澤畑 学さん

四月二日より地域おこし協力隊として活動を開始しました、澤畑 学(さわはた・まなぶ)と申します。千葉県松戸市の出身で、二十五歳まで首都圏で過ごし、四年前に宮城県仙台市へ。前職では大学生の人材育成やキャリア教育などに関する仕事をしていました。まずは地域の皆さんに顔を覚えてもらえるよう、いろいろなお邪魔できればと思います。これからどうぞよろしくお願いします！

地域おこし協力隊 澤畑学さん着任！

平成三十年四月二日から、新たに花山に若手男子の住民が増えました。栗原市地域おこし協力隊として、花山地区小さな拠点づくり推進業務を担当する、澤畑さんです。愛称は「さわちゃん」。
見かけたら、声をかけてください。それではさわちゃん、さっそく、自己紹介をお願いします！

花山に咲く

花-Flower-



なんてたって花山ですから。街に咲いていたステキな「花」たちを紹介したいと思います♪



ニリンソウ

「友情」
「協力」
「ずっと離れない」



フクジュソウ

「幸せを招く」
「永久の幸福」
「悲しき思い出」

花ことは

栗原市花山地区地域おこし協力隊は、
花山農山村交流センターで働いています！

場所は
自然薯の館
の隣です！



交流センターでは、千葉明美さん、佐々木徳吉さんと一緒。みなさん、お気軽に遊びにきてください★

ところで…「地域おこし協力隊」って、何？

地域を変える力になりたい！

「都会を離れて地方で生活したい」
「地域社会に貢献したい」
「人とのつながりを大切にして生きていきたい」「自然と共存したい」
「自分の手で作物を育ててみたい」…。
今、都市に住む人たちがさまざまな理由で、豊かな自然環境や歴史、文化などに恵まれた「地方」に注目しています。



「地域おこし協力隊」とは、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに答えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした、総務省が実施している制度です。現在は、4,000人以上の隊員がおり、全国各地で活動をしています。任期は1年更新で、最長3年間。栗原市花山地区の地域おこし協力隊は、花山地区「小さな拠点」づくり推進業務を担当。どうぞよろしく願いいたします！



総務省 地域おこし協力隊

検索

<http://www.iju-join.jp/chiikiokoshi/>
<http://www.facebook.com/chiikiokoshitai>

花山地区「小さな拠点」づくり推進協議会

—自分たちでできることは、自分たちでやっていこう！—

地域が抱える課題に対応し、持続可能な地域づくりをめざすため、平成26年9月に、花山地区行政区長会を核として、地区内の主要団体と連携する花山地区「小さな拠点」づくり推進協議会を設立しました。現在は35名の委員、事務局で運営しています。

花山地区の地域おこし協力隊は、こちらの協議会事務局でプロジェクトの推進業務を担当し、日々、花山のみなさんと一緒に活動をしています。

「“小さな拠点”って言ったら、“デマンド”やってるところでしょ？」

はい。たしかにその通りです！

ただ、他にも地道に行っていることがいくつかあるんですよ。

これからもずっと、花山で暮らしていけますように、生活サービスの向上をめざして…。

「今のうちにできることは、かたっぱしからやっていくべし！」ってね。

そんなわけで今回は、協議会が現在どんなことをしているか、こちらであらためて紹介させていただきますね♪

空き家利活用プロジェクト

空き家に残ったままの家具家電を片付けて「住める空き家」を増やします！

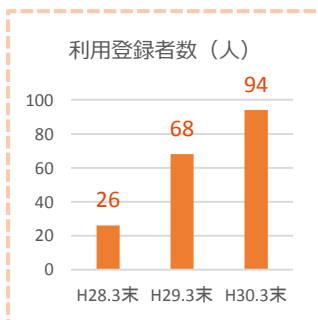


「花山に、空き家ってどれくらいあるの？」昨年、地道に地区内をまわって調査しました。結果は70件以上。「じゃあ、それらの家を地方移住したい人たちに貸して活用してみてもどう？」でも、実際にすぐ住めそうなのは、ほんの数件。外観は立派なのに、到底住めそうにない物件が大半。それともうひとつ。「中にモノを置いたままだから、貸したいけど、まず片付けないと…」そうなんです。空き家はあれど、以前の住民の家具家電がそのままだから、貸すも売るも考えられない。…そっか、じゃあ、私たちが片付けをお手伝いすればいいんだ！そうすれば、地方移住を考えている人にも物件を紹介できるし、大家さんの悩みも解決できるかな…。なんてたって、地域の困りごとを解決するのが私たちの仕事。だから、始動します！その名も「空き家片付け隊」。さっそく4月に1件目の空き家の片付けを実施。お片付けしているなかで不要になったモノは、バザーを開いて利活用！



デマンド対応型地域交通サービス

車がない、移動が困難だ…。そのような交通手段に困っている人は、ぜひこちらをご利用ください！ご自宅から座主周辺を結び、送迎致します。ご利用いただいている人も年々増えています！



かがやく女性たちと過ごす 花山いなか時間

地方暮らしに興味のある、首都圏住まいの人たちを対象にした移住体験プログラムや、花山に興味を持っていただけるようなしくみづくりをしています。花山で元気に活躍される女性たちと首都圏の人たちをつなぎ、まずは花山の魅力を知っていただくこう！と、現在8名のメンバーと一緒に会議をしています。



ほかにも取り組んでいることはさまざま。詳しくは、こちらまで、お気軽にお問い合わせください♪

花山農山村交流センター 0228(43)5111